

2020年5月23日朝刊

記事を読んで問いに答えましょう。

解答例



ソーシャル・ディスタンスを保つため、カピバラの縫いぐるみと相席になったレストラン＝22日午前、伊東市の伊豆シャボテン動物公園

コロナ対策
カピバラでソーシャル・ディスタンス（社会的距離）を。伊豆シャボテン動物公園食堂

カピバラで

社会的距離

縫いぐるみと“相席”

伊東市の伊豆シャボテン動物公園が新型コロナウイルス感染防止へ、園内のレストランでカピバラの縫いぐるみと相席して自然に客同士の間隔を保つ取り組みを始めた。「園内ではカピバラ2頭分（2分）離れましょう」などユニークな呼び掛けも行っている。

レストランは最大350席を82席に縮小。もともと子供向けにカピバラやレッサーパンダの大きな縫いぐるみを置いていたが、今回は客が隣や正面を向かい合わないよう互い違いに配置した。

客席間を広げるために使わないテーブルも撤去せず「アニマルオンリー」として縫いぐるみを置き、人と人が離れても寂しさを感じないよう演出している。

また、ソーシャル・ディスタンスで推奨される2分の距離の目安を「カピバラとミニミコアリクイは2頭分。

①見出しの口には、5文字の漢字が入りません。記事中から見つけ、見出しの口に書き入れましょう。

②お互いに2メートルの距離をとる必要があるのはなぜですか。

(例) 新型コロナウイルス感染防止のため。

③「2メートル離れて」と「カピバラ2頭分離れて」とでは、印象がどう違いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

かわいい動物を想像すれば心がやわらぎそうだ。(22字)

カピバラのぬいぐるみもあるので2メートルがわかりやすい。(28字) など

年 組 名前